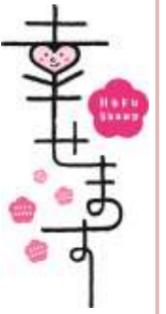


防府商工コミュニティ・スクールだより



コミュニティ・スクールとして地域連携教育を進める共通テーマ

ビジネスとものづくりを学ぶCOC (Center of Community)
～ 学問のまち「防府」における学び合い・教え合いの拠点に ～

第6号

山口県立防府商工高等学校
学校運営協議会事務局
平成31年(2019年)2月26日発行
TEL0835-22-3790 Mail hofu-ct@syn21.jp

2月12日(火)、今年度3回目となる学校運営協議会が本校地域連携教室で開催されました。会議は2部構成で進められ、まず第1部では、平成30年度学校運営の評価について、未来デザイン部・教務部・生徒部・進路部等、関係教職員から委員の皆様に対しまして、学校評価書に係る重点目標達成状況等の報告が行われました。学校の様々な取組については概ね高い評価を得ましたが、業務改善については、より具体的かつ実効性のある取組が実施され、「教職員の働き方改革」の一層の推進を図るようとの御意見をいただきました。続いて、第1回、第2回会議における「今後10年間を見据えた教育ビジョンの作成」を踏まえた、新たな教育目標等の策定及び次年度地域連携教育の年間計画等について協議が行われました。第2部では、未来デザイン部長から、「平成30年度後期の取組について」の報告、商業科及び機械科3年生による、科目「課題研究」における地域連携活動についての発表がありました。

次年度はコミュニティ・スクールとして3年目を迎えます。これまでの成果と課題を踏まえながら、「地域とともにある学校づくり」のさらなる推進に努めてまいります。

第3回学校運営協議会概要 日時：平成31年(2019年)2月12日(火) 10:00~12:00

1 開会行事

(1) 校長 挨拶

2 議事

(1) 第1部

議事① 協議 平成30年度学校運営の評価について

※学校評価書各領域の重点目標達成状況報告、関係者による評価

議事② 協議 次年度学校運営の予定について

※年間行事予定、地域連携教育年間計画等

(2) 第2部

議事③ 報告 平成30年度後期の取組について

○ スライドを使った取組の報告

議事④ 報告・意見交換 高校生による地域連携活動(商業・工業)

○ 防府商工ホットショップ店舗経営班(商業：課題研究)

○ 農大連携班(工業：課題研究)

3 閉会行事

(1) 校長 挨拶

(2) 連絡事項

第3回学校運営協議会

協議：②次年度学校運営の予定について

【教育目標、地域連携教育年間計画等】

□ 2019年度からの今後10年を見据えた教育目標について

学校運営協議会における協議及び、教職員で構成される「次期教育ビジョン策定委員会」の提言等を踏まえ、新しい教育方針と次年度の重点目標の素案が示された。素案については、全会一致で承認された。

[委員からの意見]

・重点目標の「2 主体性と創造性の伸長」について、教育目標の中に「主体性」が示されており、重点目標については「主体性」を「個性」にする方が良いのではないか。これからの社会では、多様性を個性として尊重し、認め合うことが求められている。(同意見複数)

□ 2019年度行事予定・地域連携教育年間計画について

学校から、次年度の主な学校行事と地域連携教育年間計画について資料に基づき説明が行われ、全会一致で承認された。

□ 学校運営の基本方針や地域連携教育の計画等について事務局から説明が行われ、全会一致で承認された。

第3回学校運営協議会

議事③：平成30年度後期の取組について

【報告者：未来デザイン部長 黒川 康生】

□ 3年生 科目「総合実践」の取組 ～起業についての学び～

□ 商・工及び地元企業連携 鉄玉子「たぬぼん」の開発と販売

□ 防府市行政職員体験研修 ～都市計画課配属生徒による市中心部の開発案について～

□ 地域連携教育の充実に向けた視点

(地域を知る機会の確保、背景の共有、当事者意識の醸成)

第3回学校運営協議会

議事④ 報告・意見交換 高校生による地域連携活動

□ 防府商工ホットショップ店舗経営班(商業：課題研究)

・活動テーマ：「持続可能な環境活動を目指して ～エシカル消費が世界を変える～」

□ 農大連携班(工業：課題研究)

・学習内容と出前授業(防府市立大道中学校)について

□ 委員からの気付き・感想等

・高校生活の中で、社会と関わりをもって様々な体験を積み重ねることは貴重である。

・活動へ臨むにあたっては、時間を大切にしてほしい。始めは「やらされ感」があったとしても、気持ちの持ち方次第で、費やした時間の価値が変わる。今回の活動を通じて、時間に付加価値を付けることを学ばれたのではないか。

第3回学校運営協議会

議事①：協議 平成30年度学校運営の評価について

【学校評価書に係る関係者評価】

□ 教頭(全・定)、教務部・生徒部・進路部の各部長から、重点目標の達成状況や改善策について説明後、質疑応答の時間を設ける。

□ 委員からは、コミュニティ・スクールとして地域連携教育が活発に行われていることへの高い評価や目標設定に関する質問があった。

□ 委員による達成状況等への評価等(学校評価書関係者評価への回答含む)

[地域連携教育に関して]

・地域とのつながりが定着、継続することが重要である。広報活動にも力を入れていただきたい。

[進路指導について]

・地元へ就職する意識が高まるような取組を充実させてほしい。

・高校生には、自己実現することの大切さや難しさを理解して、社会に羽ばたいてほしい。

・進学で県外に出ても、いずれは地元(山口県・防府市)に戻ってきたいという郷土愛を、高校生に育んでほしい。

[読書活動の充実について]

・年間に何冊読むかということよりも、例え1冊でもその本との出会いにより感動したり、感性を揺さぶられたりするような体験が大切なのではないか。映画であっても良いと思う。

[いじめをゆるさない学校づくり]

・教職員のいじめに対する認知力の向上や生活アンケートの改善、保護者とのきめ細かな連携等、いじめの早期発見・早期対応に向けた校内指導体制の改善・充実を図ってほしい。

□ 最終的な各領域の評価は、会長に一任することが全会一致で承認された。



地域連携教育～平成30年度後期取組の紹介～

＜特集＞12月：地域の魅力を発信

写真展の開催：幸せます×カメラ女子部

・防府商工高校3年生と、地域のカメラ愛好家の方々とでカメラを持って防府の「幸せ」を見つけるワークショップを開催し、以降、半年間にわたり撮りためた写真をアスピラート（防府地域交流センター）で展示しました。



活動報告

・5月
今年の「カメラ女子部」活動がスタートしました！
コーチのカメラマン武川健太さんが千葉県からやってきました。
初めまして！1年間宜しくお願いします！
初めての一眼レフに、わくわくが止まりません！



レクチャーのあと、初めての屋外撮影。毛利氏庭園で流し撮りにもチャレンジ！



...うまく撮せた？

F値？絞り？
なにこれ！？

初めての、
一眼レフ！



活動報告

・6月
地域の皆さんの参加する、「(通称)オトナ女子部」も活動開始！
アスピラートでのレクチャーと、テーブルフォトに挑戦しました。



地域のカメラマンのみなさんち、
テーブルフォトしていただきました！

・8月
夕焼けと夜景撮影のポイントを教わりました！レクチャーのあと、
地域の皆さんといっしょに、マッセク向島と三田尻へGO！！



集合～♪



先生！
真っ黒です(T-T)



活動報告

・11月
紅葉の防府天満宮茶室「芳松庵」を撮影に。あいにくの曇り空でしたが、
こんな天気撮影ポイントも学びました！



お抹茶も、撮影していただいたります！



ズームアップ流し撮り！



右横駆け上がり
ジャンケン！



(おまけ)
1年間の活動の集大成！写真展にむけて、作品づくりをしました！
写真をセレクトしてタイトルを付けて、パネルに貼って...いよいよ展示！



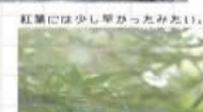
パネル完成～！

活動報告

・10月
「表現したい写真を撮る」ために、色々なテクニックを使うことを学びまし
た。マッセク実践！秋の阿弥陀寺で「神祕」を表現します。



Choo Choo TRAIN !?



紅葉には少し早かったみたい。



より低いアングルで
撮りたかった！



集合写真、撮るよー！

1月：防府の魅力を伝える①

「防府のお宝 PHOTOBOOK」

・防府市の魅力を次世代に遺す取組として、「防府市明治維新150年事業推進協議会」から、本校3年生を対象に、記念誌「防府のお宝 PHOTOBOOK」の贈呈を受けました。贈呈式の後、記念誌を活用した授業も行われました。



記念誌「防府のお宝 PHOTOBOOK」



山口新聞 2019.1.29

2月：地元企業と連携した商品開発

铸铁製品：鉄分を補う「たぬぼん」

・防府商工生（商業科・機械科の3年生6名）が地元企業からの支援を受け、防府商工マスコットキャラクター「たぬ防」をかたどった铸铁製品「たぬぼん」を開発しました。機械科の生徒が、長期企業研修を通じて学んだ鋳造技術を活用して製品を開発し、商業科の生徒は、キャッチコピー等を担当しました。（協力企業：アボンコーポレーション）



記者会見 2019.2.21



パッケージと「たぬぼん」(右端)

2月：防府の魅力を伝える②

出前講座「地域の魅力って何だろう？」

・防府市文化財課の羽島幸一様を講師としてお招きし、出前講座「地域の魅力って何だろう？」を開催しました。県教委の事業である「学べる！文化財講座」を活用し、郷土に誇りと愛着を持ち、主体的に社会に参画できる人材の育成を目的としたものです。（出前講座：2月13日（水）開催）



ほうふ日報 2019.2.23



読売新聞 2019.3.5